



1年間の成長とまとめ

教頭 釣谷 昌美

保護者の皆様、ご多用の中、学習参観にご来校いただきありがとうございました。子供たちはいつも以上にはりきって学習に取り組んでいました。どの学年も1年間の成長を感じる学習内容でした。とくに6年生は、卒業までのカウントダウンが30日を切り、これからは小学校生活最後の行事や活動が続きます。一日一日を大切にしながら、残りの小学校生活を過ごしてほしいと思います。

それぞれの学年の学習参観の様子を紹介します。

1年生は、生活科の学習で「できるようになったこと」を発表しました。これまでの心身の成長を実感し、自分らしさを自覚し、よりよく成長していくことができるという将来の自分に対する肯定的な見方をもつことにつながる発表会でした。

2年生は道徳科で、「努力と強い意志」「親切・思いやり」「公正・公平」をテーマとし、各学級で教材文をもとに話し合いました。友達の考えに触れながら、多様な考え方があることを知り「自分だったらどうするだろうか」と考えていました。

3年生は、国語科「コンピュータのローマ字入力」の学習でした。すでに学習したローマ字を思い出し簡単な単語について入力したり変換したりしました。今後は学習専用端末を使って、検索したり文章を書いたりできることが目標です。

4年生は総合的な学習の時間「自分を知ろう part 2」で、4年間を振り返り家族に感謝するとともに、これから先10年の目標や将来の夢を発表しました。互いのことをよく知ることができ、友達や家族には応援してもらおうよい機会となりました。

5年生は家庭科と学級活動の学習でした。どちらにも共通していたのは、自分たちのこれからの生活に直結した学習内容だということです。毎日の食生活は子供たちの心身の成長を支える土台となります。また、最高学年としてどうあればよいかは、日々の生活に対する心構えそのものです。いよいよ学校のリーダーとして活躍していく5年生にとってはまさにタイムリーな学習でした。

6年生は先日届いた「大谷グローブ」を全校にどのように紹介するかアイデアを出して実行するなどまだまだ学校のリーダーとして存在感を放っています。小学校生活最後の学習参観では「わたしが将来就きたい仕事・感謝の集い」と題して集会を行い、将来の目標を定めることと、これまでを振り返ることの両方の視点で自分自身を見つめ、今の自分たちにできることを考えて発表しました。中学校生活という新しいステージに向けて意識が高まる取組でした。



1年生（できるようになったよ）



4年生（自分を知ろう part 2）



6年生（将来就きたい仕事調べ）